

# 8月の園だより

R7.8.1 認定こども 同仁東保育園

セミの声に負けないくらい元気いっぱいの子どもたち。子どもにとっては楽しい行事が多いこの季節。沢山遊んで、いっぱい食べて、そしてしっかり休息をとりながら、体の変化に気をつけつつ、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思います。

そして今月は夏の大イベント夏祭り!!今年もいろいろな品物を用意しています。又イベントとしまして、年長さんの3クラスを使い昨年好評だったお化け屋敷や金魚すくい、空気砲射的と楽しいコーナーを準備しました。ぜひ御家族で挑戦してみてください。



## <保育園コラムリレー>

毎日、暑い日が続いていますね~

そんな中、お仕事、お家の事、子育てとこなしているお父さん、お母さんお疲れ様です!

子育て中は本当に大変な事、思うようにいかなくてイライラしてしまう事いっぱいありますよね?でも、子どもたちにとってお父さん・お母さんの存在は大切です。

人との関係を結び合い、社会に巣立っていけるのはお母さんに十分甘え、満たされてこそ。

「入っていいな」という基本の信頼感があるからです。

お父さん・お母さんに愛されていること、受け入れられていること、それは子どもの心の栄養。そんなお父さん・お母さんの心の栄養を得るためにには適度に息抜きしたり、頑張っている自分を褒めてあげましょう

まだまだ暑い日が続きますが、皆さまくれぐれもご自愛くださいね

年少グループリーダー 市毛 純子

## 8月の予定

- 1日(金) 高中職場体験
- 2日(土) 夏祭り(全園児)
- 4日(月) そろばん教室(5歳児)  
園庭開放
- 6日(水) 超禅英語教室(4, 5歳児)  
エプロンヒロ子さん(2歳児)
- 7日(木) GELATO音楽・英語教室(4, 5歳児)
- 10日(日) 地引き網体験(5歳児)
- 11日(月) 山の日
- 18日(月) そろばん教室(5歳児)  
園庭開放
- 22日(金) 体育指導(4, 5歳児)
- 27日(水) 避難訓練(全園児)
- 28日(木) 音楽指導(4, 5歳児)
- 29日(金) リトミック(2, 3歳児)

\*今月のサッカー教室、ちびっこ広場はお休みです

### <夏祭り>

8/2(土)は夏祭りです。御家族で楽しい時間をお過ごしください。今年は3部に分かれての参加となります。自分のクラスは何部になるか、駐車場も各部によって違いますのでコドモンで配信されたおたよりの御確認をお願い致します。

### <地引き網体験>

8/10(日)は河原子の海で5歳児を対象に地引き網体験を実施致します。初めての試みとなりますが、河原子漁港の方々に教えて頂きながら、なかなかできない体験を保護者の方々と一緒に楽しんできたいと思います。何のお魚が取れるか今から楽しみです!!



### <パワーアップカード習慣について>

7月23日にパワーアップカードを配布させていただきました。

今年度も年に2回パワーアップカードを実施致します。日頃忙しく、分かってはいるけど実行に移すことがなかなか難しいといった内容を親子でゲーム感覚のように楽しみながら挑戦できたらなという思いで進めてまいります。今年度は0歳児~2歳児クラスのカードと3歳児~5歳児クラスのカードの内容を変え、配布させていただきました。

実施期間 7月28日(月) ~ 8月3日(日)

提出日 8月4日(月)

是非お子さんと一緒に一日でも多く〇が付きますように、頑張ってみてください!!



### <叱る」と「怒る」ことの違いとは?

正しい事を伝えようとして叱ったが、子どもが興奮して大泣き。収拾がつかない事ってありませんか?叱られている間は、親の顔すら見られなくなります。そんな時は、なぜ叱られるような行動をしたのか、その理由を尋ねてあげましょう。多くの親は自分が叱っている内容にだけ関心が向いてしまいます。子どもに、「これはして欲しくない」とか「やめさせたい」とか。でも子どもは叱られている中身以上に、叱っているお父さんやお母さんがどういう気持ちかを感じ取ります。実はこの気持ちの違いによって「叱る」と「怒る」事に分かれ子どもの反応が変わってきます。

**「叱る」**・子どもの行動の善悪を親が判断し子どもに伝えること。ここで大切なのは叱る対象となった行為の背後にある子どもなりの理由を親が分かろうすることです。子どもの行為を止めるために最初に「ダメだよ」と強くいったとしても話ができる子どもであればその後、「なぜそんなことをしたのか?」と尋ねてあげましょう。もちろん幼い子どもにとっては説明することが難しいことも。そんな時は、「こんな気持ちだったのかな」と親が気持ちを察し返してあげて下さい。子どもは、親が自分の気持ちを分かろうとしてくれていると素直に受け入れができるものです。

**「怒る」**・親の怒りを爆発させて子どもにぶつけてしまう事。伝える中身が正しくても親がカッとなつたままで「ダメだ」と一方的に怒り続けると、子どもは親を「理解してくれる人」ではなく、「支配する存在」と感じます。すると反省どころかパニックになり大泣きし何も聞き入れることができなくなってしまうのです。

気分次第でついつい怒ってしまいがちですが、理由を聞いたうえで「叱る」親になりたいものですね。

神戸大学名誉教授 広木克行氏より